



せの喜代の 区議会ノート

2006・夏
第22号

瀬野喜代（みんなで街づくりをすすめる会代表）

ホームページは【せの喜代】で検索してください

子育て・介護・環境 情報公開と市民参画で街づくり <http://senokiyo.sakura.ne.jp/>

せの街づくりだ!

新星クラブ

〒116-0013 荒川区西日暮里2-13-8 TEL/FAX:03-3891-0203 E-mail: senok@kfx.biglobe.ne.jp

2006年第2回定例区議会での せの喜代の一般質問

＜一般質問は、議員一人につき年1回40分（区の答弁含む）のみ＞

1 荒川区の資源である「都電と自転車とリサイクル産業」を活かし、（詳しくは2ページに） 脱クルマ優先社会＝自転車と人を大事にした街づくりへ

- ①「都電と自転車の街」キャンペーンの推進を
- ②「歩きたくなる街」をつくるために緑化推進を
- ③「プラスチックは可燃ごみ」への変更は課題が 山積み、大丈夫？



2



めざそう 入札改革！（詳しくは3ページに）

- ①区受託業者への障がい者雇用・環境保護・子育て支援・安定雇用などの実態調査アンケートの実施を
- ②障がい者就労訓練の受け皿を確保し、入札制度改革で障がい者雇用推進へ

プラスチックを燃やす
→ 地球温暖化が進む
有害物質がいろいろ発生



なんと、世界中の焼却炉の2/3が日本にある！

3

区民との協働で「認知症を知るキャンペーン」の積極的推進を

区の答え：地域全体で認知症高齢者を支える方策を検討する。

認知症を理解し、
安心な老後が
すごせる街へ



4

健康づくり推進にあたって

- ①「早寝早起き朝ごはん」を子育ての常識へ・
子どもの体の異常や運動能力低下の実態把握を

区：荒川区では朝食をとらない親子が多い。保育園・幼稚園と連携した食育を強力に推進し、運動能力の発達支援の取り組み方を検討する。

- ②命の大切さを基本に性感染症予防教育の充実を

区：積極的に取り組みたい。



昨年・東京
過去最高の感染者
417人

議会を傍聴しよう

第3回定例区議会 9月13日～10月13日まで
うち決算委員会 9月25日～10月10日